



<p>1. 子ども食堂紹介</p> <p>場所：かたひらかたろう</p> <p>参加日時：2020年7月4日（土）</p> <p>参加人数：大人・子ども合わせて10人程度</p> <p>活動内容：外遊び、野菜の栽培キット製作 （パンの配布あり）</p> <p>参加・記録者：平本 駿介</p>	
<p>2. 当日の流れ</p>	
<p>13：00～ 集合、各々外遊び、（水遊び、遊具遊び）野菜の栽培キット製作の開始 運営者の方やボランティアスタッフの取材</p> <p>16：00～ 終了</p>	
<p>3. 食材、献立</p>	
<p>パン（菓子パン）は寄付して頂いたもの。 野菜の種などは寄付されたものかわからない。</p>	
<p>4. 課題・思い</p>	
<p>現在のコロナ禍の状況では難しいが、収束後は中高生も気軽に来ることが出来る環境づくりをしたいと考え、自分たちが居場所をつくるのではなく、未来ある子達の意見を聞いて、子ども食堂を作っていきたい。衛生管理上の公共施設の当たり前のことを今までしてしまなったが、コロナになってからは当たり前のことをやり始めた。かたろうの存在をもっと多くの人に知ってもらいたいが、その方法を若い人の意見を聞きながら模索していきたい。乳児の親はコロナウイルスの影響で、子供の検診がなくなり、相談することができなくなったという、そこでかたろうはそんな親たちの子育て相談所を設けているという。3時から6時に多世代交流の場を作りたい。ご飯を作らなくなり、いつ提供できるか分からない。</p>	
<p>5. 感想</p>	
<p>取材を通して、子ども食堂やその地域の親・子供の状況を知ることができた。実際子供たちは子ども食堂に行って遊びたいと思っているが、コロナの状況を理解をしてしようがないと思っていることを知った。運営者の方とも話し合っていたが、いつかは子どもの遊び場だけではなく、子供が集まって勉強出来るスペースを作っていきたいという希望があっ</p>	

た。大学生の私たちでも夏休みなど子供たちの学習支援をしてあげたいと感じた。今後の子供食堂の居場所のあり方や周知の仕方などをスタッフの方と相談をして、若者の視点からさらによりよい場所にしていきたいと思った。天気を悪かったが、集まった子供たちで水遊びや遊具遊びを通して子供たちと距離を縮めることができた。最後には「また来てね」と言われたのでその言葉がうれしかった。かたろうがアットホームな感じでいつも学生たちを歓迎してくれる雰囲気がある。かたろうの子ども食堂を通して、親たちは子供を遊ばせながら、子育ての相談をしているようだった。外で親たちのコミュニケーションやコミュニティが形成されているように感じた。

1. 子ども食堂紹介	
<p>場所：かたひらかたろう</p> <p>参加日時：2020年10月3日（土）</p> <p>参加人数：大人・子ども合わせて30人程度</p> <p>活動内容：ハロウィンのクイズラリー、弁当 配布の海老天丼試食、かたひらか たろう今後の方針会議</p> <p>参加・記録者：平本 駿介</p>	
2. 当日の流れ	
<p>10：00～11：30 ハロウィンのクイズラリー</p> <p>11：30～ 昼食（カレー、チキンスープ）</p> <p>13：00～ かたひらかたろう今後の方針会議</p> <p>14：00～ 海老天丼試食（近くの天ぷら店協力）</p> <p>16：00～ 終了</p>	
3. 食材、献立	
<p>カレー、チキンスープ</p> <p>野菜の種などは寄付されたものかわからない。</p>	
4. 課題・思い	
<p>小学校がかたひらかたろうから近いため現在、小学生以下の子供たちは頻繁に参加してくれて、人数も多い。今後、中高生の確保を目標としており、小学生の頃は多く通っていた子どもたちも中学生になると部活や勉強が忙しいからなのか、来なくなってしまうので、中高生の居場所づくりをしていきたいと考えているという。</p>	
5. 感想	
<p>ハロウィンのクイズラリーには、多くの地域の子どもたちや家族連れがきてくれて、小さな子ども、小学生が幅広く楽しめる企画となっており、企画自体は成功であった。しかし、それでも参加者は小学生高学年が最高で、中高生の参加者はいなかった。午後に、中高生の確保のためにボランティアスタッフと学生で方針の会議が行われた。そして、話し合った結果、中高生にはまずは、勉強環境の充実、同じ趣味を持った人達が集まり、そのことについて話し合える企画をつくる。気軽にスタッフに相談できる機会を設けるということで話がまとまった。翌月から行われると思われる。私たちも子どもたちにうまく指導でき</p>	

るかは不安であるが、実際、私たち学生スタッフが4人いるときはなんとか成り立つが、卒業した後どのように行っていくのか課題がまだ残るものであった。

<p>1. 子ども食堂紹介</p> <p>場所：かたひらかたろう</p> <p>参加日時：2020年11月7日（土）</p> <p>参加人数：大人・子ども合わせて30人程度</p> <p>活動内容：子どもたちと遊ぶ・学習支援・かたひらかたろう今後の方針会議</p> <p>参加・記録者：平本 駿介</p>	
<p>2. 当日の流れ</p> <p>10：00～11：30 外遊び</p> <p>11：30～ 昼食（かぼちゃシチュー、おにぎり）</p> <p>13：00～15：00 学習支援</p> <p>15：00～16：00 学習支援の反省、かたひらかたろう今後の方針会議</p>	
<p>3. 食材、献立</p> <p>かぼちゃシチュー、おにぎり</p> <p>野菜の種などは寄付されたものかわからない。</p>	
<p>4. 課題・思い</p> <p>子どもたちは勉強を覚えてもらうことを目的に来ていたが、大学生のほうにばかり関心がいってしまい、勉強をするという雰囲気づくりができていなかった。会議でも話したが、ホワイトボードなどの道具を次からは使う。</p>	
<p>5. 感想</p> <p>子どもたちは私たちの名前を覚えてくれ、なおかつ学習支援の時、学生ひとりひとりにあだ名をつけてくれ、私たち学生が子どもたちに受け入れられていてうれしかった。しかし初めての学習支援ということもあり、私たち学生も子どもたちに学習する雰囲気づくりができていなかったのも、とても反省した。私たちも勉強して、子どもたちにしっかりと勉強しようという働き掛けが必要だと感じた。子ども食堂に参加できる回数は残り少ないが、子どもたちと午前中は遊び関係構築をしていくべきだと感じた。また今回初めて来た</p>	

という子どもたちに話しかけることがあまりできなかったので、次回来たときは一部の子どもだけではなくたくさん子どもたちとコミュニケーションをとっていきたい、子どもたちにとっても他の年代の友達ができるように努めていきたいと思った。

1. 子ども食堂紹介	
<p>場所：かたひらかたろう</p> <p>参加日時：2020年12月5日(土)</p> <p>参加人数：大人・子ども合わせて50人程度</p> <p>活動内容：クリスマススタンプラリー</p> <p>参加・記録者：平本 駿介</p>	
2. 当日の流れ	
10:00～11:30 クリスマススタンプラリー	
3. 食材、献立	
今回は提供なし	
4. 課題・思い	
<p>コロナに負けずに地域全体が協力して、これからも子どもたちに楽しんでもらえるようなイベントをいきたい。訪問看護ステーションと町内会との関係もこれから強いものにしていきたい。</p>	
5. 感想	
<p>クリスマススタンプラリーは多くの子どもたちや家族ずれが参加してくれ、とてもにぎやか会となった。最近子どもたちの公園離れやコロナにより外で遊ぶことができない状況が続いたが、この日は多く子どもがイベント後も公園で遊んでおり、久しぶりにこのようなにぎやかな公園を見たように感じた。私たち学生もサンタのコスプレをした。少し恥ずかしい部分もあったが、子どもたちはとても喜んでくれてとてもよかった。このようなイベントを今後も積極的に行っていくべきだと感じた。年代は幼児から小学生までの子どもたちが来ていた。かたひらかたろうは中高生がなかなか来ないので、どのようにして来てもらうかが、これからの課題だ。残り数回ほどだが、しっかりとボランティア活動をしてい</p>	

きたいと思った。

名古屋市都市センターまちづくり活動助成事業

コロナに負けず
たのしもう!

クリスマス★スタンプラリー

12月5日(土) 10:00~11:30

スタート: かたひらかたろう(片平小学校正門前)
鳴海町字鉢ノ木 17番地2

スタート地点で地図とスタンプカードをもらってね! チェックポイントをまわるとプレゼントがあるよ!

ポイント

みんなのかかりつけ
訪問看護ステーション緑
コトノハの森保育園
看護の人が使う道具を使って
看護体験をします

ポイント

北浦町内会
サンタクロースがいるよ!
お菓子のプレゼントがあるよ!

ポイント

いっぷく茶屋
おたのしみ!

ポイント

NPO法人かたひらかたろう
(かたろう食堂・ケロちゃん)
何かもらえるよ!

他にもチェックポイントがあるかも? お楽しみに!

新型コロナウイルス感染防止のためマスクをしてきてください! 体調の悪い子は参加しないでね

主催: 片平学区子育て支援ネットワーク連絡会

高井保育園、上ノ山子ども園、緑園こども園、コトノハ森保育園、片平小学校、片平学区連絡協議会、片平学区児童発達支援センター、片平学区児童相談所、かたひらかたろう(かたろう食堂・ケロちゃん)、北事わくわく広場、伊東保育園、かたひらかたろう(かたろう食堂・ケロちゃん)、かたひらかたろう(かたろう食堂・ケロちゃん)、かたひらかたろう(かたろう食堂・ケロちゃん)、かたひらかたろう(かたろう食堂・ケロちゃん)、かたひらかたろう(かたろう食堂・ケロちゃん)

お問い合わせ: かたひらかたろう 052-718-3492 (平日 10時~15時にお電話ください)